

あらいけDX体験館がリニューアル！

荒川第2・3調節池（あらいけ）整備事業におけるDXの取り組みをご紹介するための『あらいけDX体験館』がリニューアルしました！

これまでよりも更にあらいけとDXについて知っていただくため、今回のリニューアルで展示内容の見直し、事業中の様子をご覧いただける展望テラスの新設、DXの取り組みをご説明するためのマルチモニターの設置を行いました。

事業の進捗に併せてDX関連の取り組みも進捗していきますので、今後も引き続き展示内容・コンテンツを随時充実させていきます！



リニューアルしたあらいけDX体験館
規模も少し大きくなりました



2階に設置された展望テラス
あらいけの現在の姿を見ることができます



2階の説明ホール
事業計画の概要などが分かります



1階の説明ホール
マルチディスプレイでDXの取組をご説明します

リニューアルに併せて、あらいけDX体験館の一般向け見学会を6月に開催予定です。
詳細は裏面をご覧ください。あらいけの今をご覧いただけます！

事務所職員向けBIM/CIMのe-ラーニング研修を実施しました！

BIM/CIMに関する基礎知識等を習得するためのe-ラーニング教材を作成し、事務所職員に共有、自習学習を推進

基礎編
1. BIM/CIMの概要・活用効果の

1. BIM/CIMとは【活用場面】

- 将来的な維持管理段階の活用
- ◆ GISや統合モデルをプラットフォームとした各種データの一括管理と維持管理への活用

BIM/CIMモデルが充実する将来の段階では、プラットフォーム上のBIM/CIMモデルを検索し、これに点検・補修の記録を紐づけて更新する。モデルを使って変状評価、補修・補強検討を実施することが想定される

BIM/CIMの期待される効果を解説します。

更新 確認・追加 点検・補修記録 活用 補修検討

測量データ 集約

BIM/CIMモデルの分類

地形モデル

構造物モデル

国土地理院数値地図や測量成果（航空レーザー測量成果等）を基にして作成された現況地形のモデル。一般的にTINサーフェス（地表面等を三角形の集合体で表現）として作成される。航空写真や測量成果を基に作成したオルソ画像が存在する場合がある。

排水門や橋梁等の構造物をソリッド主体で作成したモデル。

設計・施工・維持管理等の各段階における活用内容や期待される効果等をわかりやすく解説！

研修の概要

基礎編と説明編があり基礎編ではDXにおけるBIM/CIMの位置づけやBIM/CIMを活用することで期待される効果等、BIM/CIMモデルの分類やBIM/CIMモデルを閲覧する際の主要ソフトなど基礎的なことを学ぶことができます。説明編では、統合モデルや専用のソフトウェアの代表的な機能等やそれぞれの優れた点を学ぶことができます。

あらいけDX体験館の一般向け見学会を再開！

あらいけDX体験館では新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より一般公開を中止していましたが、令和5年6月21日（水）より一般公開を再開します。見学会は現地での開催のほか、Web配信によるオンライン見学会の開催も検討しています。見学会参加希望者は下記受付URLより募集します。

- 受付開始時期：令和5年6月1日（木）～
- 受付URL：https://www.ktr.mlit.go.jp/araike/sonota/shisatu_form.htm

国土交通省関東地方整備局



荒川調節池工事事務所

〒338-0837 埼玉県さいたま市桜区田島8-17-1
TEL.048-767-6041(代)

ホームページアドレス
<https://www.ktr.mlit.go.jp/araike/>

2023年
関東大震災100年

『連携・実践・わがこと化』

